

各 位

上場会社名 **株式会社 やまねメディカル**
(コード番号 2144 : JASDAQ)
本店所在地 東京都中央区八重洲二丁目 2 番 1 号
代 表 者 代表取締役社長 山 根 洋 一
問 合 せ 先 副社長執行役員 西 村 功
電 話 番 号 (03)5201-3995
(URL <http://www.ymmd.co.jp/>)

債務超過の猶予期間入りに関するお知らせ

当社は、本日、有価証券報告書を提出し、平成 28 年 3 月期において債務超過となったことから、本日の株式会社東京証券取引所の発表のとおり、有価証券上場規程第 604 条の 4 第 1 項第 2 号（関連規則は同第 601 条第 1 項第 5 号本文）の規定に基づき、上場廃止に係る猶予期間入り銘柄となりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 対象となる法定開示書類

有価証券報告書（第 14 期 自 平成 27 年 4 月 1 日 至 平成 28 年 3 月 31 日）

2. 債務超過に至った経緯

当社は、国家的重要施策である「地域包括ケアシステム」の構築という我が国社会保障制度・高齢者福祉制度の基本設計を踏まえて、平成 25 年 6 月に稼働を開始したサービス付き高齢者向け住宅事業及び同住宅事業に併設の通所介護施設におけるデイサービス事業（以下「センター事業」といいます。）を成長事業と位置づけ、これまで 62 拠点を開設いたしました。当該事業は、開始後の日の浅い事業であることから、高齢者住宅の入居率向上及び併設通所介護施設の利用者獲得の途上にあり、初期投資コストの集中的発生が主因となって、平成 28 年 3 月期（連結業績）において 655 百万円の営業損失を計上し、さらに繰延税金資産の取り崩しも重なって 1,329 百万円の当期純損失となった結果、1,064 百万円の債務超過となりました。

3. 猶予期間

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日

4. 今後の見通し

当社は、今期のセンター事業の新規拠点開設を 2～3 箇所に限定して初期赤字の発生を最小限に抑制するとともに、既設拠点の稼働率向上に集中的に取り組み、過年度の先行投資の収益寄与に注力してまいります。同時に、平成 28 年 4 月 1 日付「会社分割（吸収分割）による単独通所介護事業の承継に関する吸収分割契約締結のお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、単独通所介護事業の吸収分割を行いました。当該吸収分割の対価として平成 28 年 6 月 1 日に受領した 44 億円により、平成 29 年 3 月期において、約 34 億円の特別利益を計上することを予定しております。平成 28 年 6 月 29 日現在において、平成 29 年 3 月期の業績予想（連結）は、営業収入 5,380 百万円、営業利益△435 百万円、経常利益△450 百万円、当期純利益 2,550 百万円となっており、平成 29 年 3 月末において債務超過は解消される見込みであります。

以 上